

2023年度「東邦音楽大学・東邦音楽短期大学・東邦音楽大学大学院卒業生アンケート」集計報告

1. 実施概要

実施日 : 令和6(2024)年3月18日(土)
 対象 : 卒業生・修了生(大学・短大・大学院生当日出席者)
 手法 : 卒業式事前控室にて全員に配布、記入後回収。

2024年5月20日
 キャリア支援センター

2. 回収状況(Q1~Q3)

【回収率】

学校種	卒業生数	回収数	回収率
大学	56	55	98%
短大	11	10	91%
大学院	12	11	92%
合計	79	76	96%

【参考: 昨年(2022年度)回収率】

学校種	卒業生数	回収数	回収率
大学	63	59	94%
短大	9	8	89%
大学院	8	8	100%
合計	80	75	94%

すべての学校種で回収率が9割を超える結果となっている。

【専攻別内訳】

大学		短大		大学院	
ピアノ	11	ピアノ	2	ピアノ	3
声楽	11	ピアノ指導者	3	声楽	7
管弦打	21	声楽	2	管弦打	1
音楽創造	2	管弦打	2	作曲	0
音楽療法	1	電子オルガン	0		
教職実践	1	SSWA	1		
Konzertfach	1	音楽教養	0		
PACS	7	未記入	0		
未記入	0				
合計	55		10		11

3. 調査結果と考察

Q4. 在学中に重点をおいた取組み(複数回答)

- 1. 選考実技の向上
- 2. 演奏活動(創作活動、実習等含む)
- 3. 就職活動を含む卒業後の準備
- 4. ボランティア活動
- 5. 教職員との交流
- 6. 友人との交流
- 7. 人脈をつくる
- 8. アルバイト
- 9. 特に重点を置かずにバランス良く
- 10. 特になし
- 11. その他

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
大学	35	21	7	2	9	15	9	11	2	0	3	114
短大	10	2	2	0	0	5	2	3	0	0	0	24
大学院	11	5	3	0	2	1	3	1	0	0	0	26
計	56	28	12	2	11	21	14	15	2	0	3	164
順位	1	2	6	9	7	3	5	4	9	11	8	

順位	昨年比	点数	項目	昨年点数	昨年順位
1位	=	56	1 選考実技の向上	53	1位
2位	=	28	2 演奏活動(創作活動、実習等含む)	26	2位
3位	=	21	6 友人との交流	25	3位
4位	↑3	15	7 人脈をつくる	9	7位
5位	=	14	8 アルバイト	15	5位
6位	↓2	12	3 就職活動を含む卒業後の準備	23	4位
7位	↓1	11	5 教職員との交流	13	6位
8位	↑2	3	11 その他	4	10位
9位	↓1	2	4 ボランティア活動	7	8位
10位	↓1	2	9 特に重点を置かずにバランス良く	5	9位
11位	=	0	10 特になし	2	11位

その他、自由記入

・学内インターンシップ
 ・語学
 ・学業

上位3項目(「専攻実技の向上」「演奏活動」「友人との交流」)は、昨年(2022)、一昨年(2021)と同様であった。
 4位の「人脈をつくる」は、昨年より3ランクアップしているが、卒業後の進路において、昨年より「フリーランス」の割合が多いことが影響している可能性が推察される。

【参考】前年度(2022)年度の順位

順位	昨年比	点数	項目	昨年点数	昨年順位
1位	=	53	1 選考実技の向上	69	1位
2位	=	26	2 演奏活動(創作活動、実習等含む)	41	2位
3位	=	25	6 友人との交流	32	3位
4位	↑3	23	3 就職活動を含む卒業後の準備	9	7位
5位	=	15	8 アルバイト	15	4位
6位	↓2	13	5 教職員との交流	15	5位
7位	↓1	9	7 人脈をつくる	12	6位
8位	=	7	4 ボランティア活動	3	8位
9位	↑1	5	9 特に重点を置かずにバランス良く	2	10位
10位	↓1	4	11 その他	3	9位
11位	=	2	10 特になし	0	11位

Q5. 学生生活を通じての人間形成に、どの分野の教育・支援の充実が望ましいか(複数回答)

- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1 演奏活動 | 2 音楽実技 | 3 音楽的知識 | 4 教職系学力 |
| 5 一般教養 | 6 語学 | 7 健康・体育 | 8 クラス担任制度 |
| 9 履修相談 | 10 キャリア支援 | 11 ボランティア活動 | 12 地域貢献 |
| 13 施設、設備、備品 | 14 その他 | | |

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
大学	26	28	28	5	19	14	3	1	2	11	2	1	6	1	147
短大	7	6	7	0	6	4	0	1	0	4	1	0	1	0	37
大学院	9	6	3	1	2	5	1	0	0	2	0	0	0	0	29
計	42	40	38	6	27	23	4	2	2	17	3	1	7	1	213

順位	昨年比	点数	項目	昨年順位	順位	昨年比	点数	項目	昨年順位
1位	↑1	41	1 演奏活動	2位	8位	↓1	6	4 教職系学力	7位
2位	↓1	39	2 音楽実技	1位	9位	↑2	4	7 健康・体育	11位
3位	↑1	37	3 音楽的知識	4位	10位	↓1	3	11 ボランティア活動	9位
4位	↓1	28	5 一般教養	3位	11位	↑2	2	8 クラス担任制度	13位
5位	=	22	6 語学	5位	12位	=	2	9 履修相談	12位
6位	=	16	10 キャリア支援	6位	13位	↓5	1	12 地域貢献	8位
7位	↑3	7	13 施設、設備、備品	10位	14位	=	1	14 その他	14位

その他、自由記入
 ・練習室を無料にしてほしいです
 ・先輩方の演奏会の宣伝が少ない。他大はもっと大々的にやっているイメージ。

「音楽実技」、「演奏活動」は、過去5年間に於いても1位または2位となっており、音楽大学という本学の特色が反映された結果といえる。7位の「施設、設備、備品」は昨年比で3ランクアップとなっているが、一昨年(2021)の6位と同様の傾向であるため今後の経過に留意したい。一方、13位の「地域貢献」は昨年比では5ランクダウン、一昨年(2021)比でも4ランクダウンの結果となっており、今後の推移に注視したい。

【参考】前年度(2022)年度の順位

順位	昨年比	点数	項目	昨年順位	順位	昨年比	点数	項目	昨年順位
1位	↑1	42	2 音楽実技	2位	8位	↑1	8	12 地域貢献	9位
2位	↓1	36	1 演奏活動	1位	9位	=	5	11 ボランティア活動	9位
3位	↑1	33	5 一般教養	5位	10位	↓4	5	13 施設、設備、備品	6位
4位	↓1	32	3 音楽的知識	3位	11位	↑3	4	7 健康・体育	14位
5位	=	21	6 語学	5位	12位	↓1	4	9 履修相談	11位
6位	↑1	12	10 キャリア支援	7位	13位	=	1	8 クラス担任制度	13位
7位	↑1	11	4 教職系学力	8位	14位	↓2	0	14 その他	12位

Q6. 本学で身につけることができた力

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1、身についた | 2、どちらかといえば身についた |
| 3、どちらかといえば身につかなかった | 4、身につかなかった |

- | | | |
|----|-----------------------|---------------------------|
| 項目 | (1) 専攻分野中心の知識と技能 | (8) 広い視野をもつ国際感覚 (※大学・院のみ) |
| | (2) 広範な文化の理解 | (9) 自己管理能力 |
| | (3) 音楽芸術のみに偏らない汎用的な能力 | (10) 多様な人々と協力して行動するチームワーク |
| | (4) コミュニケーション能力 | (11) 自ら学習を続ける生涯学習力 |
| | (5) 課題の発見、分析、解決力 | (12) 社会に貢献できる社会的責任 |
| | (6) プレゼンテーション能力 | (13) リーダーシップ |
| | (7) 問題を探求する姿勢 | |

項目	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1) 専攻分野中心の知識と技能	39	13	2	1	9	1	0	0	10	1	0	0
(2) 広範な文化の理解	23	25	5	2	5	4	1	0	6	5	0	0
(3) 音楽芸術のみに偏らない汎用的な能力	27	21	6	1	4	6	0	0	10	1	0	0
(4) コミュニケーション能力	33	15	5	2	7	3	0	0	6	5	0	0
(5) 課題の発見、分析、解決力	35	14	6	0	6	4	0	0	5	6	0	0
(6) プレゼンテーション能力	28	19	6	2	2	7	1	0	8	3	0	0
(7) 問題を探求する姿勢	29	20	3	3	2	6	0	0	10	1	0	0
(8) 広い視野をもつ国際感覚 (※大学・院のみ)	28	12	12	2					10	1	0	0
(9) 自己管理能力	28	18	4	5	8	2	0	0	10	0	1	0
(10) 多様な人々と協力して行動するチームワーク	30	17	6	2	8	2	0	0	8	3	0	0
(11) 自ら学習を続ける生涯学習力	34	14	5	2	4	6	0	0	11	0	0	0
(12) 社会に貢献できる社会的責任	27	18	8	2	4	4	2	0	5	6	0	0
(13) リーダーシップ	20	23	7	5	3	5	2	0	5	4	2	0

※「未回答」を除いた有効回答

すべての項目において、大学・短大・大学院ともに、「身についた」、「どちらかといえば身についた」が高い割合を占める結果であった。大学では、13項目中12項目で「身についた」の割合が最も高く、昨年の11項目を上回る結果となった。また、昨年同様に「専攻分野中心の知識・技能」以外では、「自ら学習を続ける生涯学習力」(昨年同様)、「課題の発見、分析、解決力」において、「身についた」の割合が特に高い結果となった。また、「リーダーシップ」においては、昨年、一昨年同様に「身についた」と「どちらかといえば身についた」の割合の差が、他項目に比べて少ない結果となっている。「就職先アンケート」の結果等も鑑み今後の結果を注視したい。

【参考】前年度(2022)年度の回答集計

項目	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1) 専攻分野中心の知識と技能	38	17	0	1	7	1	0	0	6	2	0	0
(2) 広範な文化の理解	29	23	3	1	3	4	1	0	3	4	0	0
(3) 音楽芸術のみに偏らない汎用的な能力	30	22	4	0	4	2	1	0	5	1	2	0
(4) コミュニケーション能力	31	19	4	2	5	2	1	0	6	2	0	0
(5) 課題の発見、分析、解決力	32	21	3	0	3	4	1	0	6	2	0	0
(6) プレゼンテーション能力	25	23	8	0	2	4	2	0	4	3	1	0
(7) 問題を探求する姿勢	38	13	4	1	5	2	1	0	5	3	0	0
(8) 広い視野をもつ国際感覚 (※大学・院のみ)	23	24	9	0					6	1	1	0
(9) 自己管理能力	30	19	7	0	4	3	1	0	4	4	0	0
(10) 多様な人々と協力して行動するチームワーク	32	21	2	1	4	3	1	0	5	3	0	0
(11) 自ら学習を続ける生涯学習力	37	16	1	2	5	3	0	0	6	2	0	0
(12) 社会に貢献できる社会的責任	23	25	6	2	4	3	1	0	5	3	0	0
(13) リーダーシップ	21	19	11	5	3	4	1	0	3	2	2	1

Q7. 本学での学生生活に対する満足度

- 1、満足している
 3、どちらかといえば満足していない
 ※(6)~(9)について、参加または履修していない方は、【参加・履修していない5】を選択。
- 2、どちらかといえば満足している
 4、満足していない
 5、参加・履修していない

- (1) 教育内容全体
 (2) 学修に関わる施設、設備、備品
 (3) 卒業後の進路におけるキャリア支援体制
 (4) 教職員のサポート体制
 (5) 人間関係、環境を含む学生生活全般について
 (6) ウィーンアカデミー研修
 (7) 【演奏演習】におけるハンガリー大使館訪問及びフィルムコンサート(大学)
 (8) 【演奏演習】におけるグラントザール収録によるフィルムコンサート(短大)
 (9) PACS履修科目【THE業界人】
 (9) PACS履修科目【卒業研究発表】

項目	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1) 教育内容全体	24	24	5	2	7	3	0	0	8	2	1	0
(2) 学修に関わる施設、設備、備品	22	16	14	2	5	4	1	0	10	1	0	0
(3) 卒業後の進路におけるキャリア支援体制	24	21	7	2	5	5	0	0	6	5	0	0
(4) 教職員のサポート体制	34	16	2	1	8	2	0	0	8	2	1	0
(5) 人間関係、環境を含む学生生活全般について	27	15	8	4	10	0	0	0	7	2	2	0
(6) ウィーンアカデミー研修	29	8	4	3					10	0	0	0
(7) 【演奏演習】(大学、短大)	26	9	5	4	7	0	0	0	0	0	0	0
(8) PACS履修科目【THE業界人】	4	3	0	0					0	0	0	0
(9) PACS履修科目【卒業研究発表】	7	0	0	0					0	0	0	0

※「5参加・履修していない」を選択及び「未回答」を除いた有効回答

すべての学校種において、「満足している」の割合が最も高い結果であり、昨年(2022)よりも学生の満足度が全体的に向上している。大学では「ウィーンアカデミー研修」の満足度が最も高く、「満足している」と「どちらかといえば満足している」のポイント差は15ポイントと最も差があり、昨年(2022)、一昨年(2021)よりも満足度が高まっている。また、「演奏演習」でも「満足している」と「どちらかといえば満足している」のポイント差が昨年よりもアップしており、より満足度が高い結果となっている。短大では「演奏演習」が最も満足度が高く、回答者全員が「満足している」を選択しており、昨年よりも満足度が高い結果であった。併せて、自由記述における「印象に残った科目」においても、「演奏演習」の記述が多数を占めている。PACSでは、「卒業研究発表」において、全回答者が「満足している」を選択しており、昨年よりも満足度が高い結果となった。大学院では、「学修に関わる施設、設備、備品」と「ウィーンアカデミー研修」の満足度が同率で最も高かった。大学・短大に比べて、「学修に関わる施設、設備、備品」の「満足している」と「どちらかといえば満足している」のポイント差が高い結果であったが、単年の結果のため今後の推移を注視したい。

【参考】前年度(2022)年度の回答集計

項目	大学				短大				大学院			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
(1) 教育内容全体	24	25	5	2	4	4	0	0	3	3	1	0
(2) 学修に関わる施設、設備、備品	17	22	15	2	5	1	2	0	4	2	2	0
(3) 卒業後の進路におけるキャリア支援体制	16	24	12	1	4	2	0	0	2	4	2	0
(4) 教職員のサポート体制	32	17	5	2	7	1	0	0	5	1	2	0
(5) 人間関係、環境を含む学生生活全般について	20	26	7	2	5	2	1	0	5	2	1	0
(6) ウィーンアカデミー研修	20	17	2	2					5	1	0	0
(7) 【演奏演習】(大学、短大)	17	14	7	2	5	2	0	0	1	0	0	0
(8) PACS履修科目【THE業界人】	13	5	2	0					1	0	0	0
(9) PACS履修科目【卒業研究発表】	16	3	1	0					1	0	0	0

Q8. 卒業後の就業予定(複数回答者)

クロス集計用の設問のため、省略(卒業後の状況については、別紙アンケート実施)

Q9. 印象に残っている科目や活動(自由記述抜を一部抜粋)

大学

- 1 ウィーン研修や演奏演習で友人たちと演奏したことや一緒に過ごしたこと
- 2 ウィーン研修。2年次から3年次のプラス、オーケストラ。
- 3 ウィーン研修。オペラ研究。
- 4 ウィーン研修。学内演奏会。
- 5 ウィーン研修。東邦ミュージックフェスティバル。
- 6 東邦ミュージックフェスの2台ピアノ。イタリア語。チェンバロ。
- 7 自主公演。東邦ミュージックフェスティバル。
- 8 自主公演。定期演奏会。
- 9 ソロ定期演奏会。卒業代表演奏会。
- 10 演奏演習。全員で演奏する機会もなかなかないため、勉強になった。
- 11 演奏演習。教職科目。
- 12 教職の授業が、とても実践的で印象に残っています。
- 13 オペラ研究。教育心理学。
- 14 オーケストラ。
- 15 オケフェス、オケ定期。
- 16 プラス、オーケストラ。
- 17 学内演奏会は毎年ほいほいです
- 18 学内演奏会。ソルフェージュⅢ。ピアノ伴奏法。
- 19 学内演奏会。子どもたちに向けてのコンサートやコンクール等。
- 20 声楽関係では、朗読法であらためて言葉の発音の注意を学べた部分等が印象に残り、語学では、イタリア語が楽しかったと印象に残りました。
- 21 イタリア語が本当に楽しかった
- 22 ドイツ語。ドイツ語コミュニケーション。専攻実技。
- 23 ポピュラーミュージック
- 24 在学中様々なことを学びました。特に音楽科目全般は良い学びでした。音楽史やソルフェージュなどたくさん学びを得ました。
一般科目も学び、社会にでも役立つことをたくさん学べてよかったです。
- 25 科目は、THE業界人という授業が一番印象に残っています。PACSならではの様々な視点から、エンタメを学べるという魅力がたまっているからです。
イベントではやはり卒業制作に思い入れがあります。4年間の学びをあんな大きな舞台でやらせていただけて本当に幸せでしたし、
たくさんの方にみていただけて嬉しかったです。
- 26 朗読劇。卒業制作。
- 27 卒業制作含め同期との創作活動全体をつくっていくこと。
- 28 プロの演奏家の方々と交えてのパフォーマンス
- 29 4年間通して自分の音楽の感性度が高くなり、外部で映画音楽を制作させていただけたこと。
- 30 卒業制作。PACS7・8。THE業界人でいろいろなことを勉強になった。

短大

- 1 演奏演習。
- 2 演奏演習の授業は、同期のみんなと協力しより仲が深まった
- 3 演奏演習。みんなと協力して最高の時間を過ごすことが出来た。
- 4 演奏演習。リトミック。
- 5 演奏演習。ライブ活動。
- 6 各先生方が、とてもやさしく熱心にご指導くださいました。とてもアットホームで、親身に対応していただいて楽しい学びの時となりました
- 7 ピアノアンサンブル。あわせて弾く難しさと楽しさを実感できた。指導法を知ること、自身を振り返ることになるので、有意義だった。

大学院

- 1 ウィーン研修がとてもよかったです。
- 2 La Speranza vol
- 3 La Speranza vol II
- 4 たくさん演奏会に出演しました。歌曲とオペラの授業でたくさん勉強した
- 5 院1、院2コンサート。
- 6 作品研究A.B.C。アンサンブル表現研究。
- 7 親身になって話をきいてくださる先生方がいたのは助かりました。アンサンブルの授業で、快い先生方にサポートしていただき演奏活動できたので良かったです。

Q10. 本学へのご意見・ご要望など。(自由記述、全掲載)

大学

- 1 4年間ありがとうございました。
- 2 コロナ禍での4年間の学びではありましたが、たくさんサポート下さり、ありがとうございます。楽しい4年間でした。感謝申し上げます。
- 3 優しくりそってくださる先生方が多く、充実した4年間となりました。これからも少人数制を大切に学生を見守って下さる学校であってくると嬉しいです。

- 4 たくさんご迷惑をおかけしましたが親切に対応していただきありがとうございました。
- 5 すごく楽しい4年間でした。大変お世話になりありがとうございました。他の専攻の人とコラボなどしてみたかったという気持ちがずっとあったのですがかなえられませんでした。先生方や職員の方もみなさんやさしくて心地よく過ごさせていただきました。
- 6 設備がきれいでとても良いです。
- 7 オーケストラ授業の本番が多く、自分の実技に集中できなかった。出演するかは、本人に選択させても良いのではないかな。

短大

- 1 とても充実した学校生活でとても楽しかったです
- 2 あたたく社会人も現役も関係なく、指導していただきありがたかった。サークルがあったらより学生主導となれる機会が増えて良いのではないかなと思った
- 3 先生方や仲間に恵まれ、かけがえのない時間を過ごせました。ありがとうございました。

大学院

- 1 自分のペースを保って過ごせましたが、熱っぽさといいますか活気が全体にある学生生活になれたらとも全般的に感じました
- 2 ウィーン研修でウィーン留学に興味がある人向けの説明会があってもよいとおもいました
- 4 サタデーコンサートは、在学生にも演奏させる機会をつくってあげるべきだとおもいます。

以上